

透明帯電防止コーティング剤

デナトロン P-400MP

○ 特長 ○

- 導電性ポリマー (PEDOT:PSS) を使用
- 耐摩耗性・耐溶剤性に優れる
- 導電性ポリマーの劣化抑制処方を採用
- 各種基材への密着性が良好

○ 用途例 ○

- 光学フィルムの帯電防止
- 電子部品包装用フィルムの帯電防止
- 産業資材の帯電防止

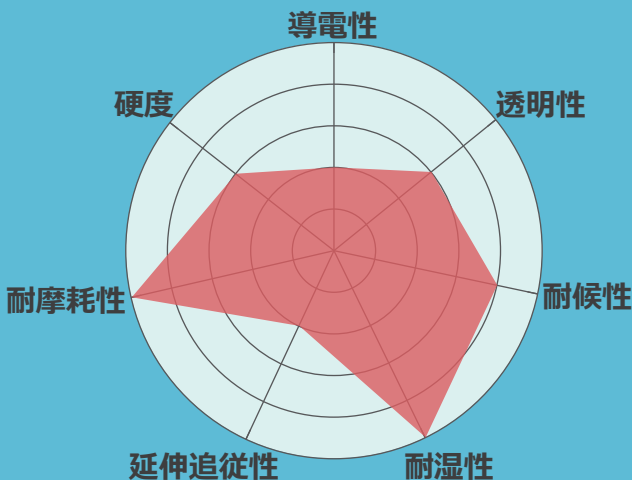
○ 液物性 ○

	P-400MP-A	P-400MP-B
外観	濃青色	乳白色
主な成分	導電材	架橋剤 導電性向上剤
主な溶剤	水・アルコール	水
pH	6~8	6~8
粘度	10~30mPa・s	5~25mPa・s
貯蔵安定性 (1~25℃)	6か月以上	6か月以上

混合
>>

P-400MP
混合比率 (wt%) A液 : B液 = 4 : 1
pH = 6~8
固形分 7wt%
フロアライフ 1週間程度 ※30%エタノール、5倍希釈時

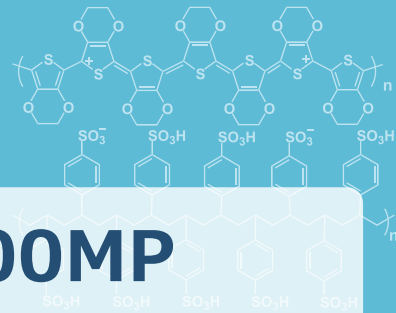
○ 膜物性 ○



	配合比率 (wt%)			塗布量 (cc/m ²)	表面抵抗率 (Ω/sq.)	全光線透過率 (%)
	A	B	希釈剤			
塗工例 1	16	4	80	5	2×10 ⁷	>99
塗工例 2	4	1	95	5	3×10 ⁸	>99
塗工例 3	4	1	95	4	1×10 ⁹	>99

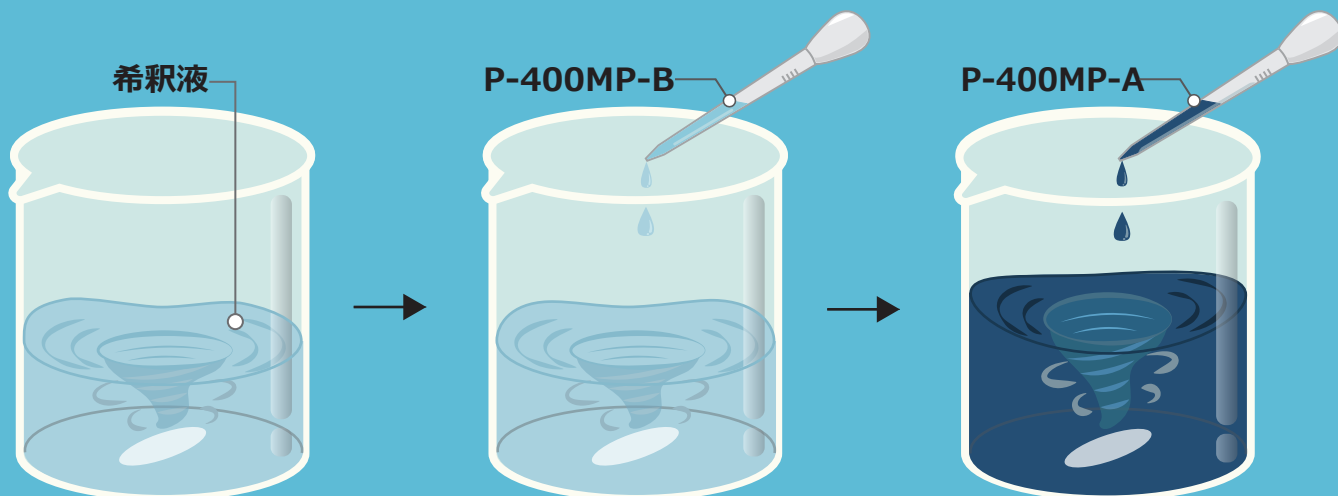
耐候性試験条件 : UV照射 1000hr
 耐湿熱性試験条件 : 85℃ 85%RH 1000hr
 耐摩耗性試験 : 布での乾拭き、水拭き、溶剤拭き

ご紹介いたしました各物性・データにつきましては、現時点での情報を基にした参考値・代表値となっております。品質を保証するものではありませんので、予めご了解をお願いいたします。また、製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。ご使用の際には SDS(安全データシート)をご参照の上、ご安全にご使用ください。



透明帯電防止コーティング剤 デナトロン P-400MP

液の作製方法



- 1** 希釈剤を準備し、攪拌を開始します。
※推奨は 30%含水エタノールです。
(水 70wt%+ エタノール 30wt%)
- 2** 攪拌しながら P-400MP-B を添加してください。
- 3** 攪拌しながら P-400MP-A をゆっくり添加してください。

塗膜の作製方法

- 1** ワイヤバー、スプレー、スピン、グラビア、スリット、ディップなど汎用的なコーター装置を用いて塗布してください。
推奨基材はプラスチックフィルム (PET, PMMA, TAC, PC など) やガラスです。
- 2** 120~130℃にて 1~2 分程度乾燥してください。
※乾燥オーブンの能力によっては、乾燥不足が原因で狙いの物性が出ない場合があります。
その場合は乾燥温度、時間などを上げるなどし、表面のタック性が無くなるまで乾燥してください。

ご紹介いたしました各物性・データにつきましては、現時点での情報を基にした参考値・代表値となっております。品質を保證するものではありませんので、予めご了解をお願いいたします。また、製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。ご使用の際は SDS(安全データシート)をご参照の上、ご安全にご使用ください。